

高病原性鳥インフルエンザ発生予防研修会実施要領

～塵埃・野生動物対策～

広島県農林水産局畜産課・畜産事務所

1 目的

近年の国内における高病原性鳥インフルエンザの発生は、ウインドウレス鶏舎や大規模農場での発生、密集地域での連続発生及び過去に発生した農場での再発事例といった特徴があり、塵埃対策や野生動物対策の重要性が指摘されている。

今回、専門家による各対策の説明及び本県で取り組んでいる支援を目的とした事業概要を説明し、鶏飼養農場の対策の一助とするため本研修会を開催する。

2 開催日時及び方法

- (1) 日 時 令和8年7月31日（金）13:10～16:00
- (2) 方 法 Web（ZOOM）

3 内容

- (1) 畜産課参事あいさつ
- (2) 飼養衛生管理基準の一部改正について 13:15～13:25
- (3) 支援事業の説明 13:25～13:45
- (4) 専門家による研修① 13:50～14:20
 - 講師：全農畜産サービス株式会社
 - 内容：塵埃対策の概要、フィルター設置に係る技術的助言、フィルターの特徴及び導入事例等の紹介
- 専門家による研修② 14:30～15:00
 - 講師：株式会社NTT e-Drone Technology
 - 内容：野鳥忌避対策の概要、鳥獣害対策ドローンや鳥獣忌避装置の特徴及び養鶏農場における活用事例等の紹介
- (5) その他情報提供 15:00～15:50
 - 対策関連資材等について
 - ア 効果持続型消石灰（伊藤忠工業ガス株式会社）
 - イ コーティング用液状触媒（株式会社修仁カンパニー）
 - ウ 鶏舎内気流解析の活用（デジタルソリューション株式会社）

4 参集範囲

県内養鶏飼養経営体、全国農業協同組合連合会広島県本部、一般社団法人広島県養鶏協会、広島中央養鶏農業協同組合、一般社団法人広島県畜産協会、一般社団法人広島県配合飼料価格安定基金協会、各市町、各畜産事務所、近隣県（中四国）